

計画の名称	門真市南西地区都市再生整備計画											
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	門真市											
計画の目標	門真市南西部地域の交通拠点・幹線道路沿道を活かした商業・業務機能等の充実を図り、公民協働による新しい魅力を発信するまちづくり ・交通拠点及び幹線道路沿道における商業・業務機能が充実したまちづくり ・歩行・自転車走行空間確保による交通安全対策 ・地域の交流及び憩いの場となる自然と調和した親水空間の整備 ・第二京阪道路を活かした商業施設の誘致を促進し、魅力ある複合拠点を形成することを目的とする											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,124	A	1,124	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	まちづくり組織の設立数を2団体(H26)から3団体(H31)に増加 交通拠点及び幹線道路沿道で土地区画整理事業等を実施することで低未利用地の集約化を行い、都市機能の誘致を促進する まちづくり組織の設立数(団体)	2団体	団体	3団体
2	歩道整備、自転車走行空間確保により、安全・安心な移動が可能となり、歩行者及び自転車の事故件数が、14件(H28)から10件(H32)に減少 歩行者及び自転車の事故件数の削減	14件	件	10件
3	親水空間整備事業における満足度を2.78段階/5段階(H26)から3.00段階/5段階(H31)に増加 既存水路を親水空間の持つせせらぎ水路として整備を行い、市民が交流する憩いの場を提供し、地域コミュニティの活性化を図る 親水空間整備事業における満足度(段階/5段階)	2段階	段階	3段階
4	企業誘致による地区内就労人口を10名(H27)から400名(H30)に増加 区画整理区域内において、企業誘致による地区内就労人口の増加	10名	名	400名

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	門真市	直接	門真市	-	-	門真市南西地区	道路整備事業 720m 親水空間整備事業 380m 門真団地接続道路整備事業 85m	門真市	■	■	■	■	■	360		-	
											小計						360			
											合計							360		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	R1
配分額 (a)	23	71	317	61	29
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	23	71	317	61	29
前年度からの繰越額 (d)	0	9	10	0	7
支払済額 (e)	14	70	327	54	36
翌年度繰越額 (f)	9	10	0	7	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)

計画の名称	3 門真市南西地区都市再生整備計画	交付対象	大阪府門真市
計画の期間	平成27年度 ~ 令和元年度 (5年間)		

